

News Release

2022年7月28日

東日本電信電話株式会社 宮城事業部

コミュニケーションロボット「Sota(ソータ)」とはじめる親子プログラミング教室の開催

東日本電信電話株式会社 宮城事業部(執行役員宮城事業部長:滝澤 正宏 以下 NTT 東日本)は、大崎市松山公民館で、ロボット型の通信端末(コミュニケーションロボット)Sota を使った親子プログラミング教室を実施いたします。

1. 本取り組みの背景と目的

2020年より小学校でのプログラミング教育が必修化されましたが、プログラミングに触れ合ったことがある保護者はごくわずかです。児童が小学校で学ぶプログラミングがどのようなものか、Sota を使って保護者と児童と一緒に体験することで新しい学習への理解を深めます。また、児童が AI やロボットなどの先進技術を使って想像を形にする経験をすることで、ICT や科学技術への興味関心を高めて頂くことを目的とします。Sota を使った親子プログラミング教室は東北初の試みとなります。

2. プログラミング教室について

(1) 概要

NTT 東日本の社員が講師となり、コミュニケーションロボット Sota をプログラムして、クイズや写真撮影をするロボットの作成を体験するプログラミング教室です。Sota の動作、話す言葉を児童が自らプログラムして Sota を動かすことで、楽しく学んでいただきます。

なお、プログラミングには Sota とはじめるフローチャートを使用します。

(2) 日時

2022年8月6日(土)10:00~12:00

(3) 実施場所

大崎市松山公民館 2 階ホール(場所:大崎市松山千石松山 428 番地)

(4) 参加者

大崎市内の小学 3・4 年生および保護者 8 組

3. 本件に関する取材について

当日、実施会場入口にて受付をお願いします。

➤ **ロボコネクト**について

ロボコネクトはロボット型の通信端末(コミュニケーションロボット)向けのクラウド型ロボットプラットフォームです。

ロボコネクトに接続可能なロボットが **Sota**® です。

➤ コミュニケーションロボット **Sota**® について

コミュニケーションロボット Sota は NTT グループの AI 関連技術「corevo」が活用されたロボットです。



※Sota(ソータ)はヴイストーン株式会社の登録商標です

● **インテリジェントマイク技術**

複数のマイクと音響信号処理を組み合わせ、
明瞭な集音を実現



● **音声認識、音声合成技術**

最新の深層学習 (DNN*) 技術を採用
高精度な認識率・高品質な音声合成を実現

参照 HP: <https://business.ntt-east.co.jp/service/roboconnect/>

➤ プログラミング教育ソリューションのポイント

① 楽しく学ぶ

Sota 独自の愛嬌のある外見と話す・身振り手振りによる高い表現力が子どもたちの興味を喚起します。組み立てが難しい学習教材と違って、プログラミングに苦手意識を持つ子どもたちでも楽しく取り組めます。

② 考え方を学ぶ

Sota にしゃべらせることや動きなどを連動させて考えることでプログラミング的思考を学ぶことができます。

③ 先進技術を意識する

プログラミング学習用に開発されたロボットではなく、実社会で活躍するロボットを活用することで、よりリアルな ICT・科学技術への興味関心を促進します。

➤ 親子プログラミング教室授業内容について

Sota とはじめるプログラミングの  フローチャート を使用してプログラムを作成します。
Sota の動きをフローチャートで作成し実際に動かすことで、順次・選択・反復のアルゴリズムを学習します。

操作画面イメージ

- ① メニューの [じゅんじ] をクリックします。



- ② ブロックに Sota の言葉を入力し、動きを選びます。

